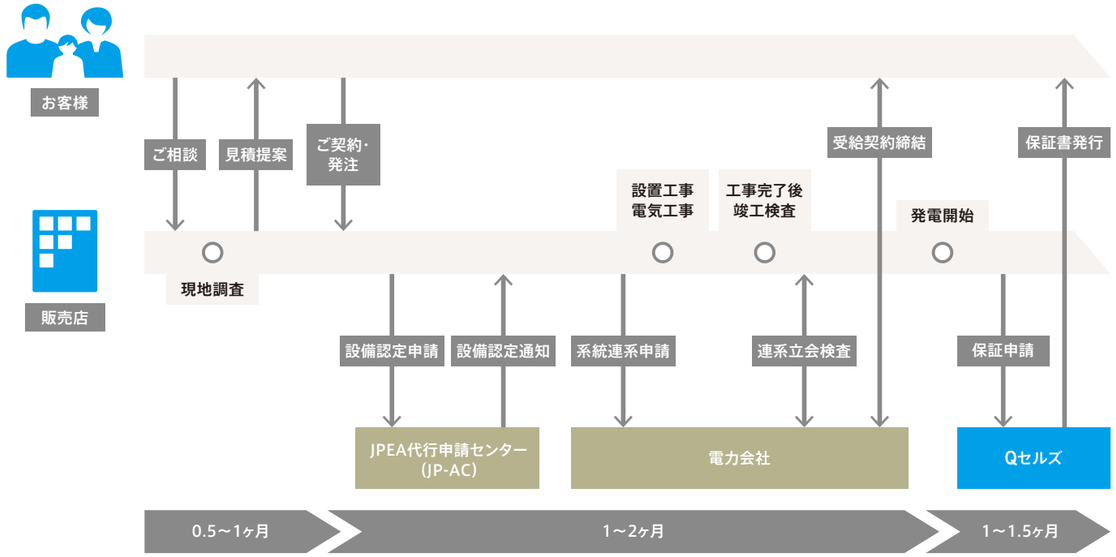
ご契約・設置・運転開始まで



＊期間、項目は一般的な導入の場合です。設置条件、契約条件により異なる場合があります。　＊設備認定につきまして、詳しくは再生可能エネルギー発電設備登録・管理のウェブサイトをご確認ください。http://www.fit.go.jp

安全に関するご注意

ご使用の前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
取扱説明書は、すぐにご使用にならない場合でも設置工事完了後はお早めにお読みください。

警告

取り扱いを誤った場合、使用者が死亡、または重症を負うことが想定されます。
●工事はお買い上げいただいた販売窓口・専門業者へご依頼ください。
●自立運転を行う際、生命に関わる機器は絶対に接続しないでください。自立運転の際、供給される電力は不安定です。

取り扱い注意

取り扱いを誤った使用者が負傷する危険や物的損害の発生が想定されます。
●電力会社との契約が必要です。契約しないままお使いになると、電力供給約款違反になります。
●当社指定のシステム以外の機器との接続は行わないでください。
　指定外の太陽電池モジュールなどと接続すると、出力に損傷が生じたり、システム機器を破損する恐れがあります。
●自立運転を行う際、途中で電流が切れると支障をきたす機器は接続しないでください。

■当カタログに掲載された製品の中で、品切れになるものもあります。販売店にお確かめのうえ、お選びください。■製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。商品の色調は印刷のため実物と異なる場合もありますのであらかじめご了承ください。■商品の保証内容に関しましては、販売店または製造元までお問い合わせください。■当カタログの太陽電池モジュールの電気特性表記の数値は、JIS C 8918で表記するAM1.5、放射照度1kW/㎡、モジュール温度25℃での値です。

［ ハンファQセルズジャパン株式会社 ］

本社　〒108-0014　東京都港区芝4-10-1　ハンファビル
TEL:0120-322-001　FAX:03-5441-5922
EMAIL:q-cells-japan@hqj.co.jp　WEB:www.q-cells.jp

大阪支店　〒541-0056　大阪府大阪市中央区久太郎町3-6-8　御堂筋ダイワビル8F
TEL:06-4963-8006　FAX:06-4963-8007

名古屋支店　〒451-6011　愛知県名古屋市西区牛島町6-1　名古屋ルーセントタワー11F
TEL:052-571-8851　FAX:052-571-8852

福岡支店　〒812-0011　福岡県福岡市博多区博多駅前1-6-16　西鉄博多駅前ビル8F
TEL:092-433-8310　FAX:092-433-8311

仙台支店　〒980-6119　宮城県仙台市青葉区中央1-3-1　AER(アエル)19F
TEL:022-217-6950　FAX:022-217-6951

Hanwha Q CELLS GmbH　Sonnenallee 17-21 06766 Bitterfeld-Wolfen Germany
www.q-cells.com

製品の仕様は、予告なく変更になる場合があります。©ハンファQセルズジャパン Date: 10/2015

Q CELLS FOR HOME OWNERS

Qセルズ
住宅用太陽光発電システム

ドイツ生まれの高品質・高発電量をご家庭に

Engineered in **Germany**

世界が認めた太陽光発電システムを、あなたのご家庭に

低照度での発電効率と製品クオリティに、高い評価を受けているQセルズ。
ヨーロッパをはじめ世界で認められた品質と、国内最高レベルの保証体制により、
ご家庭に豊かで快適なエコライフをお届けします。

ドイツ生まれの高品質

環境への意識が高いヨーロッパ。ここで、数々の先進的な工業製品を
産み出してきたドイツのエンジニアリング。良いものを作り、長く使うという、
「質実剛健」「マイスターシップ」文化から生まれたQセルズの製品は、
高品質に加えて、長期間に渡る安心感も一緒にご提供いたします。

違いは実発電量の多さ

日射量の少ないドイツ生まれ。
Qセルズは特に「曇りの日発電量」に、大きなアドバンテージを備えています。
日照時間の少ない曇りの日や秋や冬、東西向きでも、高い実発電量を発揮。
その実発電量の違いをぜひお確かめください。

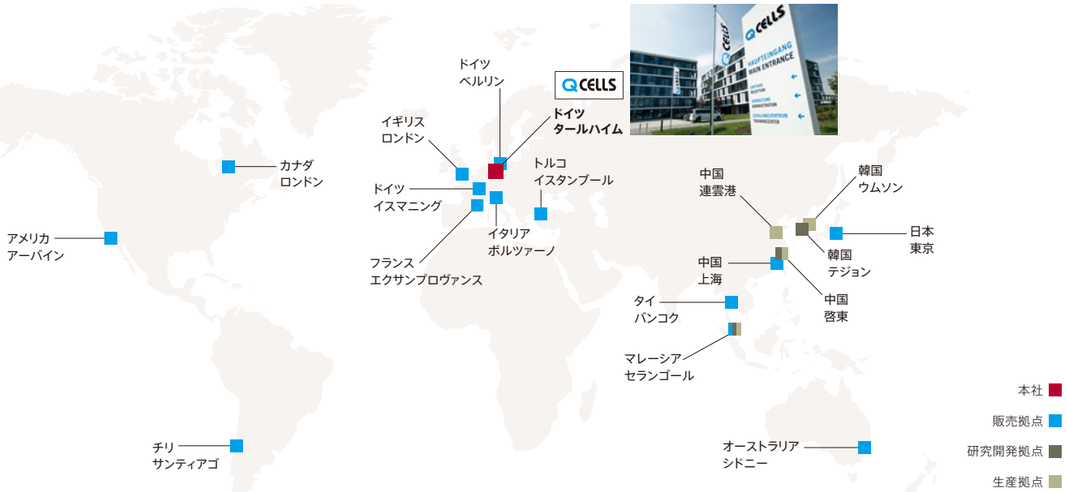
国内最高レベルの保証体制

Qセルズの出力保証は、25年の長期に渡るリニアワランティを採用。
導入から25年目まで購入当初の80％以上の出力量をお約束します。
また、設備容量50kW未満のシステム機器は、10年の長期保証と
15年の延長保証（有償）で大きな安心を実現。
さらに、損害補償制度では、10年の災害補償と1年の日照補償を用意しています。

CONTENTS

ドイツ生まれの高品質	04	HQJP-A シリーズ	18
ご家庭で太陽光発電	06	KP-HQ シリーズ	19
違いは実発電量の多さ	08	ハイブリッド蓄電システム	20
国内最高レベルの保証体制	10	HEMS&小型蓄電システム	21
お客様の声	12	架台＆設置金具	22
施工事例	14	システムラインナップ	24
Q.PEAK-G3 シリーズ	15	Q&A	27
Q.PLUS-G4.1	16		

ドイツから世界へ展開する
グローバルブランド、Qセルズ



太陽電池モジュールやシステムで世界をリードするQセルズ

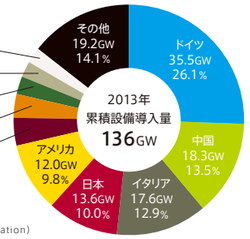
環境先進国ドイツで生まれ、太陽光発電システムの最先端テクノロジーで世界トップクラスに立つQセルズ。セルの生産量において、2007, 2008年には世界一位を、2006年と2014年前半にはヨーロッパで1位を獲得しています。2012年からは韓国の大手企業グループ、ハンファの一員として、その高品質に加えて安定した財政基盤とグローバルネットワークで世界に展開しています。

太陽光発電量No.1のドイツ

世界屈指の太陽光発電先進国であるドイツ。
環境への意識の高さに加え、良いものを作り、より長く使うというドイツ文化が、Qセルズ製品に引き継がれています。

■太陽光発電累積設備導入量

イギリス	3.0GW	2.2%
ベルギー	3.3GW	2.4%
オーストリア	3.3GW	2.4%
フランス	4.6GW	3.4%
スペイン	5.6GW	4.1%



EPIA(European Photovoltaic Industry Association)

Qセルズの歩み

- 1999 Q CELLS AG 設立
- 2000 生産ライン第1建設
- 2002 6インチ太陽電池「Q6」および「Q6M」発売開始
- 2004 生産ライン第3および第4建設開始
- 2006 初めての株式公募
- 2008 ライナールモワン研究センター開設
- 2009 マレーシアでの生産を開始
- 2011 最先端技術で世界記録樹立
- 2012 Qセルズがハンファグループに加わる
- 2013 増資
- 2014 Photonテスト2014において2年連続で最優秀多結晶モジュールに認定
- 2015

革新を続ける技術と品質
それを裏付ける、受賞歴と品質管理プログラム

第3者機関から持続的に認定される品質の良さ

Qセルズは、太陽電池メーカーとして数多くの賞を受賞。それは、製品の品質やサービスが認められた信頼の証です。長年にわたり世界トップクラスの品質と生産量を維持するとともに、さらなる品質向上と技術開発に取り組んでいます。

●2007年度　太陽電池生産量　世界第一位
●2008年度　太陽電池生産量　世界第一位
●2009年度　大規模発電　世界第一位
●太陽電池生産量　6年連続　欧州第一位

※出所：PVニュース、産業タイムズ社データを基に作成

ヨーロッパの施工企業を対象とした満足度調査で2年連続"TOP PV BRAND"に選定（EuPD RESEARCH社調べ）

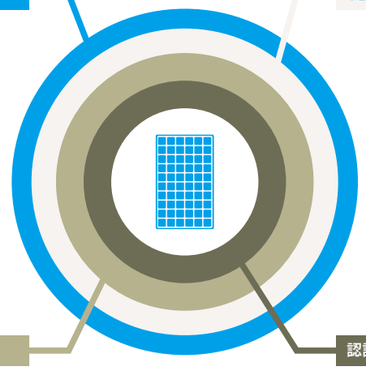
2年連続"最優秀多結晶太陽電池モジュール"を獲得（Photonによる実発電量テスト）

クオリティの理由は、妥協のない品質管理プログラム

1893年に設立された、ドイツ最大の電気・電子技術協会、VDE。VDEと全く同じ品質試験プログラムを、2011年からすべての生産ラインに導入。IEC（国際電気標準会議）の基準よりも厳しい信頼性テストを実施し、さらに生産工程でもこのプログラムに従い、継続的に厳格な品質検査を行っています。

Qセルズ品質管理プログラム

高品質を実現する3つの品質管理プログラム。
- Presence on-site
  ドイツQMエンジニアが生産現場にて常駐・監督。
- Q.Sampling（品質サンプリング）
  モジュール生産現場でサンプリングテストを実施。
- Q.Monitoring（品質モニタリング）
  モジュールをランダムに検査。



VDE 品質テスト

第3者機関から認定された高品質。
すべての生産ラインには
VDE Quality Programを導入。
VDEの厳しい信頼性テストを実施しています。

VDE Quality Tested
✓ high reliability
✓ low degradation
✓ frequent product surveillance
ID. 40042038

Qセルズトリプルプロテクション

●3つの項目において、独自の品質管理
「発電量を安全に獲得できる品質！」

アンチPIDテクノロジー
PID現象を起こさないセル・モジュール設計

ホットスポットプロテクト
全てのセルを検査し、ホットスポット現象を未然に防止

トレーサビリティ（TRA.Q™）
セル1枚ごとに独自の2次元コードを搭載して履歴管理

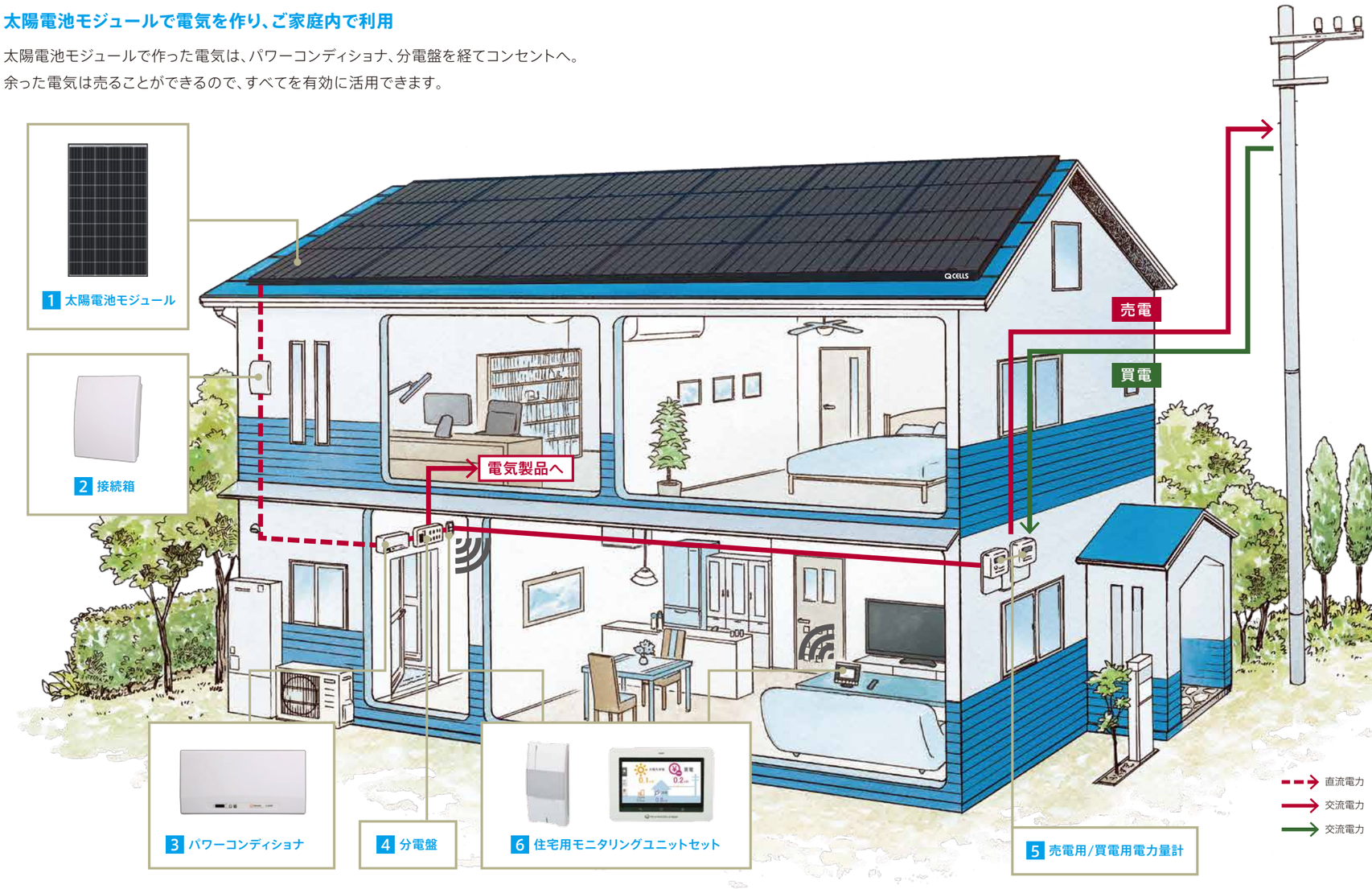
認証（IEC, UL, MCSなど）

品質を証明するさまざまな機関の認証を取得。
- IEC 61215/61730（VDE認証）
- Fire Test UL 790
- Salt Fog Test ●NH3 Test
- Noxious Gas Test
- Reaction to fire（DIN EN 13501）
- PID-Conductive Foil Test

ご家庭に最適なシステムで、太陽光エネルギーを活用
太陽光発電で始まる快適エコライフ

太陽電池モジュールで電気を作り、ご家庭内で利用

太陽電池モジュールで作った電気は、パワーコンディショナ、分電盤を経てコンセントへ。
余った電気は売ることができるので、すべてを有効に活用できます。



1 太陽電池モジュール
太陽光のエネルギーから直流電力を創ります。

2 接続箱
太陽電池モジュールの配線をまとめてパワーコンディショナに送ります。

3 パワーコンディショナ
直流電力を、家庭内で使用できる交流電力に変換します。

4 分電盤
パワーコンディショナからの電力や電力会社から買った電力を家庭内に分配します。

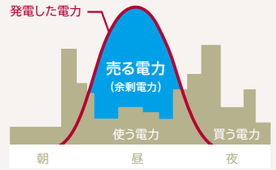
5 売電用/買電用電力量計
売る電力と買う電力を測ります。

オプション

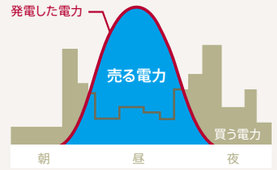
6 住宅用モニタリングユニットセット
太陽光発電システムの運転状態や家庭内電力の状況を表示します。
電力会社の出力制御にも対応します。

固定価格買取制度を利用できます。

■余剰買取イメージ



■全量買取イメージ



太陽光発電システムで発電した電気を電力会社に売る場合、10kW未満のシステムは、ご家庭で使った分を差し引いて売電する「余剰買取」を利用できます。10kW以上のシステムであれば、発電したすべての電気を売る「全量買取」、または「余剰買取」のいずれかを利用できます。

太陽光発電にはこんなメリットがあります。

持続可能なクリーンエネルギーで地球環境に貢献

太陽光という無限のエネルギーを活用します。また、CO_2(二酸化炭素)や、SOx(硫黄酸化物)、NOx(窒素酸化物)を発生させません。

作った電気を売って収入が得られます

太陽光発電システムで発電をしている昼間は、その発電した電気を使い、さらに余った電気を電力会社に売ることができます。

停電のときも電気を使えて安心です

停電が発生した場合は、パワーコンディショナを「自立運転」に切り替えて、電気が使えます。

さまざまな条件に対応※メンテナンスも手軽

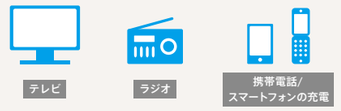
太陽光発電システムは、様々な場所の条件に合わせて設置できます※。また、構造がシンプルであるため、ほかの発電システムに比べメンテナンスも簡単です。

※当社設置基準により、設置できない場合があります。

「自立運転」への切り替えで停電時も電気を利用できます。

停電になると太陽光発電システムの運転は自動停止します。そのとき、パワーコンディショナを手動で「自立運転」に切り替えると、太陽光発電システムで発電した電力を、最大1,500Wまで使うことができます。

■電気機器の電源として活用



● 手動で自立運転に切り替える必要があります。 ● 自立運転の際、生命に関わる機器は絶対に接続しないでください。
● 夜間はご利用になれません。日中でも、天候や日射量による発電量の変動に応じて使用できる電力も変動します。

違いは、曇りの日の発電力
日本の各地で実感できる、高い発電量

北緯51° のドイツ・ライプチヒ。そこで育ったからこそ実現できた高性能と優れた低照度発電特性

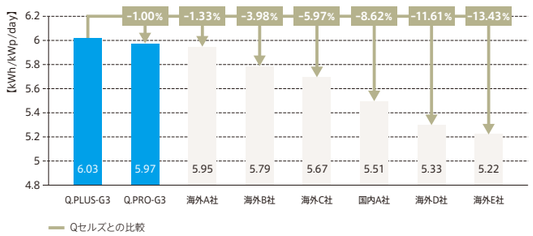
日本の札幌よりも高緯度で照度の低いドイツ・ライプチヒで研究開発され、ヨーロッパでの高い普及率を誇るQセルズの太陽電池モジュール。照度の低い季節（秋～冬）や曇りの日、朝夕、西向き・東向きの設置環境においてもその力を存分に発揮します。優れた発電特性で、太陽の力を最大限に活かしながら、国内販売メーカーの中でも最高レベルの発電量を実現します。

オーストラリア・アリススプリングスの実発電量テストで高い発電量を記録

オーストラリア中央部のアリススプリングス砂漠において、デザート・ナレッジ・オーストラリア・ソーラーセンター（DKASC）が、太陽電池モジュールの実発電テストを実施しました。-7℃から45℃という過酷な条件下で、19社/34種類の太陽光発電システムがテストされ、ここでQセルズは、同条件のシステム22種類中、トップクラスの実発電量を記録しました。

＜参考 www.dkasolarcentre.com.au＞

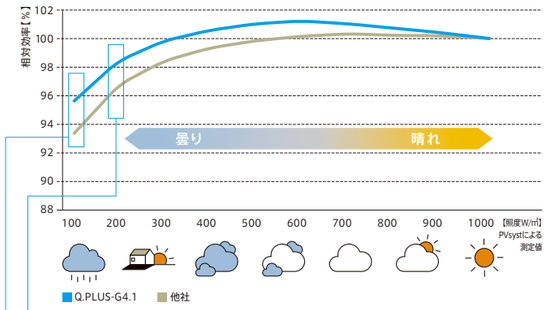
■1kWあたり日間発電量の平均値比較（2014.7～2014.12）



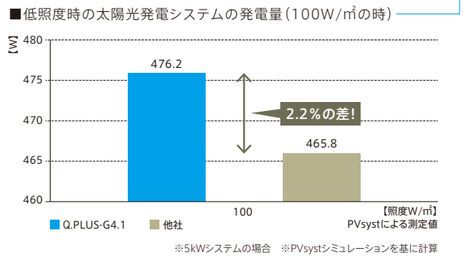
低照度でも高い発電効率

太陽電池モジュールは、天気のいい時（照度が高い時）によく発電し、曇りや朝夕など、照度が低くなると発電力も下がります。Qセルズなら、照度が低い時にも他のメーカーに比べて発電力は下がりません。そのため、低照度の時にも高い発電効率を維持し、刻々と変化する太陽の光に合わせて安定して発電し続けます。天気のいい日はもちろん、曇りの日や日射しの弱い季節にも多く発電できて、よりたくさんの電力を提供します。

曇りの日や秋冬も国内販売メーカー中最高レベルの発電力を実現。

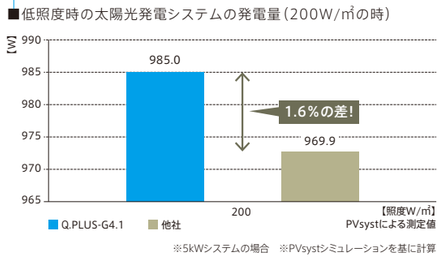


■低照度時の太陽光発電システムの発電量（100W/㎡の時）



※5kWシステムの場合　※PVsystシミュレーションを基に計算

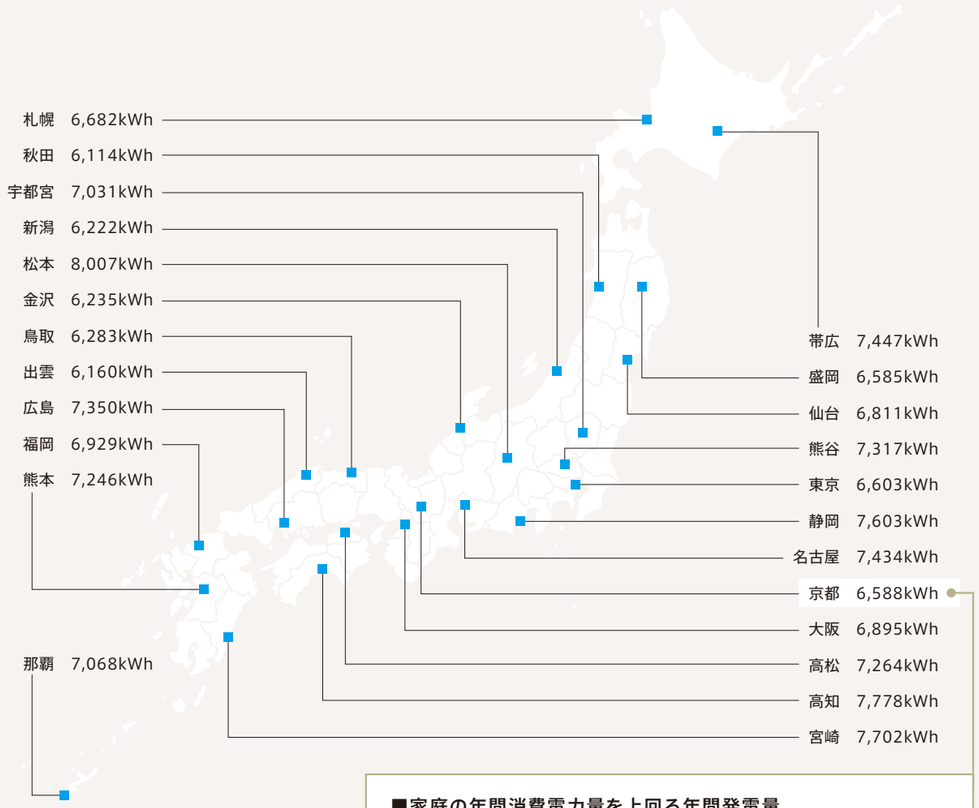
■低照度時の太陽光発電システムの発電量（200W/㎡の時）



※5kWシステムの場合　※PVsystシミュレーションを基に計算

※相対効率とは：日射量1000W/㎡における出力を基準に、各日射量における理論的な出力値に対する実際の出力値の比率。　※本グラフはPVsystによる測定値であり、実際の天候・設置状況などにより実発電量とは異なる場合があります。

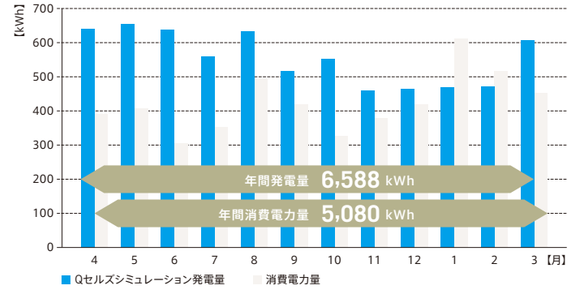
Qセルズ太陽光発電システムの年間発電量シミュレーション



●各都市での年間予測発電量は＜Q.PLUS-G4.1 275/5.5kWシステム（公称最大出力 275W 20枚）/真南/30度＞で設置の場合。●公称最大出力は、JIS規格に基づいて算出された太陽電池モジュールの出力です。（JIS標準試験条件：AM1.5,日射強度1kW/㎡,モジュール温度25℃）●気象データはNEDOの全国日射関連データ（1981～2009年の29年間の観測値）の日射データを使用しています。●太陽電池モジュールの温度損失はJPEAの自主ルールに基づいています。12～3月：10%、4～5月：15%、6～9月：20%、10～11月：15% ●実使用時の出力（発電電力）は、日射しの強さ、設置条件（方位・角度・周辺環境）、地域差、及び温度条件により異なります。発電電力は最大でも太陽電池容量の70～80%程度になります。●本シミュレーション結果は実際の設置時の発電量を保証するものではありません。あくまでも目安として利用ください。●降雪による影響は考慮しておりません。

■家庭の年間消費電力量を上回る年間発電量

Qセルズの年間発電量シミュレーションでは、京都市内1世帯あたりの年間電力使用量を上回る電力を発電します。



年間消費電力量：京都基準地域【平成25年度】京都市内ご家庭における電気月間使用量（出典：京都市情報館）

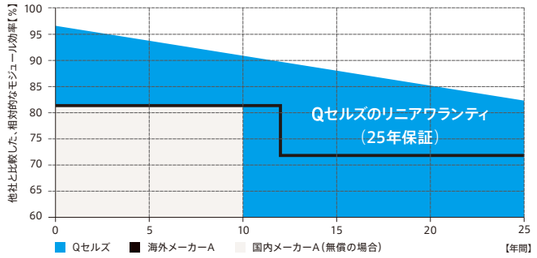
国内最高レベルの「保証」と「補償」
日本の使用条件に配慮した安心の体制

出力保証制度

Qセルズだからできる25年の長期出力保証（リニアワランティ）。
長期にわたって高いメリットを発揮します。

Qセルズのモジュールは25年の長期出力保証。他の日本メーカー製品は、公称最大出力※の90％以上を保証していますが、Qセルズのモジュールでは、初年度は97％を保証。2年目以降は毎年0.6％の出力低下を下限に出力を保証いたします。出力保証を1年単位で区切っている他のメーカーと比較しても、Qセルズは高い出力保証を実現しています。

※JIS C 8918に示された出力下限値：公称最大出力の90％



比較対象	保証形態	保証期間	保証範囲		
			10年経過	15年経過	25年経過
Qセルズ	リニアワランティ	25年（無償）	91.6%	88.6%	82.6%
国内メーカーA	階段式	10年（無償） 15年（有償）	81%	76.5%	保証期間外
海外メーカーA	階段式	25年（無償）	81%	72%	

2015年4月現在、ハンファQセルズジャパン調べ

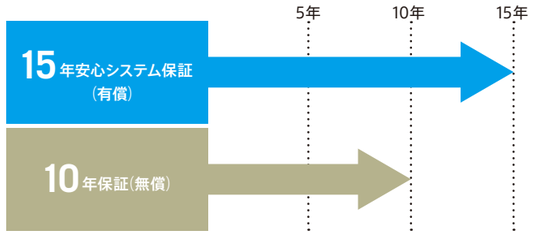
システム保証制度

Qセルズは無償で10年の長期システム保証付き。さらに15年安心システム保証（有償）で、
お客様の太陽光発電システムを長期にわたって安心してご使用いただけます。

＜対象＞　設備容量50kW未満の太陽光発電システム、
Qセルズの太陽電池モジュール、
システム機器（パワーコンディショナ、接続箱、架台等）

＜保証内容＞　太陽電池モジュール及びシステム機器※1（パワーコンディショナ、
接続箱、架台など）を、連系日から15年間（有償※2）

※1 一部機器（表示ユニット、通信ユニットなど）は連系日から1年となります。
※2 無償の場合、システム保証期間は10年です。

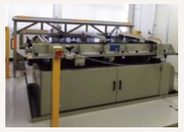


※P20に掲載の「ハイブリッド蓄電システムのシステム保証期間は10年のみです。
※P21に掲載の「クラウド型HEMS」「小型蓄電システム」につきましてはNECの保証になります。「クラウド型HEMS」の保証期間は5年です。「小型蓄電システム」の保証期間は15年の他に10年もお選びいただけます。
詳細はお求めの販売店にお問い合わせください。

充実したサポート体制を支えるつくば技術センター

太陽電池モジュールの技術的・品質的な検証やサポートを迅速に実施。海外メーカーであっても、
日本国内においてお客様にさらなる満足をお届けすることを目的としています。

機械的荷重試験



ソーラーシミュレータ

環境試験

損害補償制度

太陽光発電システムを新規に導入されたお客様を対象に、災害による損害を補償。
さらに、日照補償制度も設定しています。

＜災害補償制度＞ さまざまな損害に起因する事故で生じた損害を10年間にわたり補償※。

※補償額には上限があります。販売店までお問い合わせください。

補償される機器

設備容量50kW未満の太陽光発電システム、Qセルズの太陽電池モジュール、
システム機器（パワーコンディショナ、接続箱、架台等）

補償期間

連系日より10年

補償対象

人工災害：火災・破裂・爆発・盗難・建物外部からの物体の衝突、落下、飛来など
自然災害：落雷・風災・雪災・雹災・竜巻・水災など

補償対象外

地震、噴火、津波、虫害、ねずみ食い、設置・修理時の過失による事故など

補償回数

制限なし（何度でもお支払致します）ただし、以下の場合は上記補償期間に関わらず補償は終了します。
●対象機器が全損（保険金を支払限度額満額お支払い）したとき　●対象機器が滅失したとき・対象機器が転売・譲渡されたとき

建物外部からの
物体落下・飛来・衝突

火災・落雷・
破裂・爆発

風災・雪災・
ひょう災

洪水・高潮・
土砂崩れ等の災害

盗難災害

＜日照補償制度＞ 発電量が大幅に低下した場合、日照補償制度を適用。

補償期間　：1年間
補償額　：1年間あたりの最大補償額は50,000円（保証額3,000円以下は免責となります。）
補償基準　：気象庁公表データによる過去の日照時間平均値から基準値を割り出し、実際の年間日照時間がこの基準値を下回った場合、
1時間につき100円を補償します。（日照時間の基準値は、各都道府県ごとに異なります。）

※日照補償の開始日、期間、計算方法につきまして、詳細は販売店へお問い合わせください。

［損害補償制度免責事項］
○保険契約者、被保険者または保険金受取人の故意もしくは重大な過失または法令違反によって生じた損害 ○被保険者と生計を共にする同居の親族の故意によって生じた損害
○戦争、外国の武力行使、革命、内乱、武装反乱その他これらに類似の事変または暴動によって生じた損害 ○核燃料物質もしくは核燃料物質によって汚染された物、放射線照射または放射能汚染によって生じた損害
○地震もしくは噴火またはこれらによる津波によって生じた損害 ○差押さえ、収用、没収、破壊等国または公共団体の公権力の行使によって生じた損害
○保険の対象の欠陥、磨耗、使用による品質もしくは機能の低下、虫害、ねずみ食いまたは性質によるむれ、かび、変質、変色、さびもしくは腐食によって生じた損害 ○紛失または置き忘れによって生じた損害
○外来の事故に直接起因しない保険の対象の電気的事故または機械的事故によって生じた損害 ○保険の対象に対する修理、清掃等の作業中における作業場の過失または技術の拙劣によって生じた損害
○詐欺または横領によって生じた損害 ○真空管、電球等の管球類に単独に生じた損害 ○かき傷、すり傷、かけ傷、汚れ、しみまたは焦げ等保険の対象の機能に直接関係のない外形上の損傷
○保険契約者、被保険者もしくは保険金受取人の従業員等が、単独または第三者と共謀して行った盗む取その他の不誠実行為によって生じた損害 ○日本国外で生じた事故による損害
○保険の対象の設置場所を変更した後に生じた場合 ○保険の対象を売却または譲渡した後に生じた損害
（ただし、相続、売却または譲渡前にハンファQセルズジャパン株式会社に通知を行い、ハンファQセルズジャパン株式会社が当該補償制度の継承を認める場合を除きます。）
※補償額には上限があります。販売店までお問い合わせください。

※P21に掲載の「クラウド型HEMS」「小型蓄電システム」は、損害補償制度対象外です。

出力保証制度、システム保証制度（10年無償/15年有償）、損害補償制度はお申し込みが必要です。損害補償制度は太陽光発電システムの設置容量によりお申込方法が異なります。販売店までお問い合わせください。

実発電量、品質、安心感
多くのお客様からいただいた、高い評価

新築と同時で、太陽光発電システムをスムーズに導入

家を新築する時に、設計段階からあらかじめ太陽電池モジュールのパネルを設置しやすいように依頼しました。メーカー選定の決め手になったのは、曇りの日の発電量、そして設置費用です。売電を目的に、できるだけ多くのパネルを設置したかったので、その2点は特に重視しました。エアコンや給湯設備など、年間を通して結構電気は使っていますが、充分な発電ができていて家計的にも安心です。春から夏にかけては売電が月に3万円近くになることもあり、びっくりしたり、うれしかったりですね。

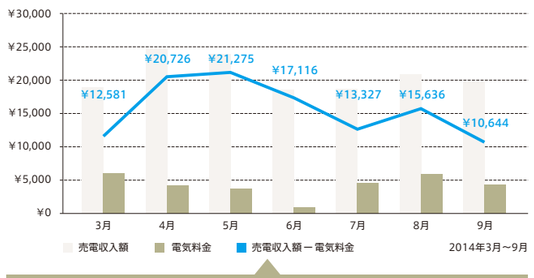
USER

埼玉県川越市 M様邸

太陽光発電システム導入状況

- 設置モジュール
  Q.PEAK-G2 265×20枚
- 設置容量
  5.3kW（余剰電力買取）
- 設置年月
  2013年12月
- 屋根の種類
  スレート

■経済効果：売電収入ー電気料金



5月には最大で21,000円を超える経済効果を発揮

本グラフは個人の資料を基に算出したものであり、屋根の形状・照度などの条件により電気料金・売電価格・発電量は異なります。

高いパフォーマンスで発電量にも満足

実家に昔から太陽光発電システムがあったので、自分の家を建てるときも絶対に設置しようと決めていました。Qセルズは、太陽光発電システムの施工会社で働いている知人から勧められました。品質の高さ、ドイツ製らしい頑丈さ、25年の長期出力保証制度などに魅力を感じたうえ、低照度でも発電しやすいことも大きなポイントでした。実際の発電量は期待通りで満足しています。うちは小さい子供がいて、部屋の温度管理のためにエアコンはかなり使用しますが、特に日中は自家発電でほぼすべてまかなえているくらいです。

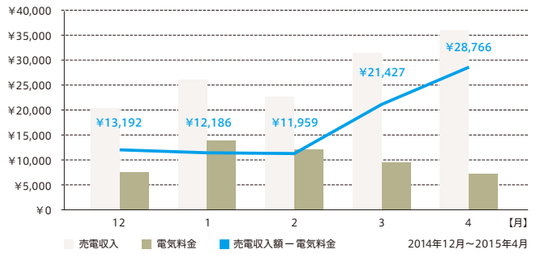
USER

福岡県大牟田市 D様邸

太陽光発電システム導入状況

- 設置モジュール
  Q.PEAK-G3 275×38枚
- 設置容量
  10.45kW（余剰電力買取）
- 設置年月
  2014年11月
- 屋根の種類
  スレート

■経済効果：売電収入ー電気料金



特に春先以降、発電による売電収入がぐんとアップ

本グラフは個人の資料を基に算出したものであり、屋根の形状・照度などの条件により電気料金・売電価格・発電量は異なります。

電気料金が目に見えて減って、うれしい驚き

地元の信頼できる販売店に勧めていただいたのが、Qセルズでした。ドイツ製で頑丈なところと、シックな黒で見た目が良いことが気に入っています。Qセルズには、日本の家屋向けに小型の太陽電池モジュールがあり、離れの屋根も含めて、たくさんのモジュールをバランス良く設置できました。発電量は期待以上に多く、非常に満足しています。電気料金はそれまでの半分ぐらいになり、電気代はほとんど気にならなくなりました。いつも発電モニターを見ているせいか、省エネ意識もずいぶんと高まりました。

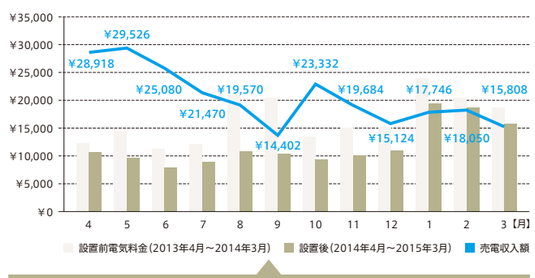
USER

愛知県安城市 I様邸

太陽光発電システム導入状況

- 設置モジュール
  Q.PEAK-G2 260×24枚
- 設置容量
  6.24kW（余剰電力買取）
- 設置年月
  2014年1月
- 屋根の種類
  平板瓦

■電気料金比較



導入後、特に9月には最大49％もの電気料金削減が実現

本グラフは個人の資料を基に算出したものであり、屋根の形状・照度などの条件により電気料金・売電価格・発電量は異なります。

データでわかる、曇りや雨の日の発電力

太陽光発電システムの働きぶりをデータとしてキチンと把握したいと思い、毎日の天気・日照時間・発電量をグラフにして管理しているんです。Qセルズ導入直後の2014年7月から3ヵ月のデータで分かったことは、早朝からすでに発電し始め、曇り時々晴れのような日が想像以上によく発電するということです。私の家の周辺は、雲の流れが速く天気が変わりやすいエリアですので、低照度に強いQセルズを選んだことは正解でした。8月※は天候不順だったのですが、雨の日でも発電していたのには、正直驚きました。

※2014年8月

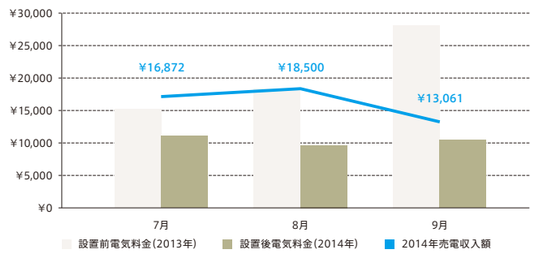
USER

千葉県銚子市 M様邸

太陽光発電システム導入状況

- 設置モジュール
  Q.PEAK-G3 275×18枚
- 設置容量
  4.95kW（余剰電力買取）
- 設置年月
  2014年6月
- 屋根の種類
  寄棟

■電気料金比較：導入前2013年/導入後2014年



導入前と導入後で、電気料金に大きな差

本グラフは個人の資料を基に算出したものであり、屋根の形状・照度などの条件により電気料金・売電価格・発電量は異なります。

日本各地に広がる豊富なご利用実績

施工事例

千葉県成田市　設置容量：10.45kW

兵庫県豊岡市　設置容量：6.63kW

宮城県大崎市　設置容量：6.24kW

三重県三重郡　設置容量：4.32kW

愛知県安城市　設置容量：4.305kW

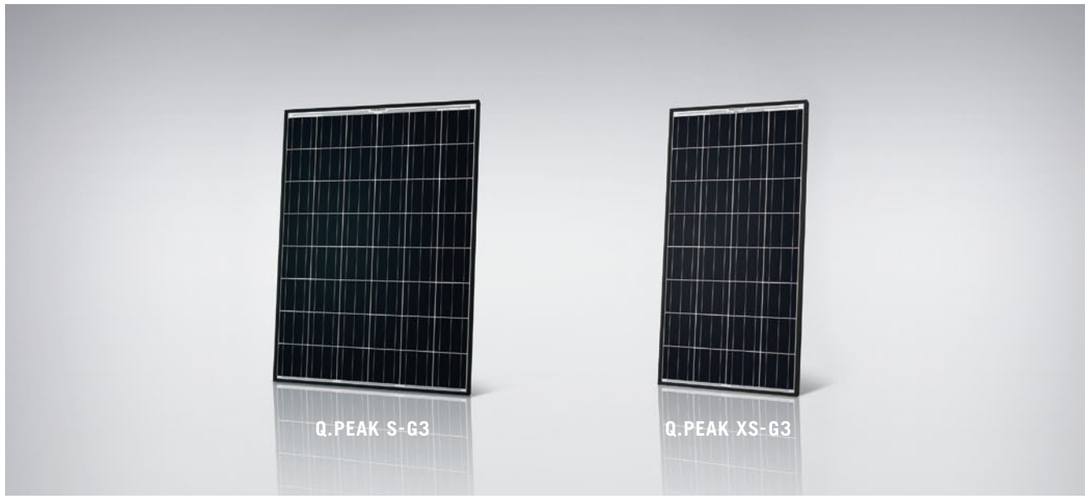
秋田県南秋田郡　設置容量：4.16kW

兵庫県豊岡市　設置容量：4.08kW

愛知県知多郡　設置容量：3.84kW

高いパフォーマンスと洗練のデザイン

Q.PEAK-G3 シリーズ



単結晶太陽電池モジュールQ.PEAKシリーズは緯度の高いドイツ生まれの高効率と、ヨーロッパで受け入れられてきたデザイン性を両立したモデルです。
Q.PEAKシリーズは、ご家庭の屋根でより多くの発電を可能にするため、2種類のサイズをご用意しました。
日本の様々な屋根の形状やサイズに対応し、ドイツ品質でどんな天候でもベストパフォーマンスを約束いたします。

高効率でハイパフォーマンスを発揮

革新的な全天候型テクノロジー
- 優れた低照度特性及び温度特性で、どのような天候でもベストパフォーマンスを提供
- 完全な正方形単結晶セルにより、八角形に比べ変換効率が2％アップ

超軽量高品質フレーム
- ハイテク合金で設計されたスリムで軽量なフレームで、5400Paの風/積雪荷重の堅牢性を実現

国内最高クラスの保証制度
- 25年のリニアワランティで国内最高クラスの出力保証を提供

Qセルズの住宅用太陽電池モジュールは2種類！さまざまな日本の屋根形状に対応して、より多くの発電が可能

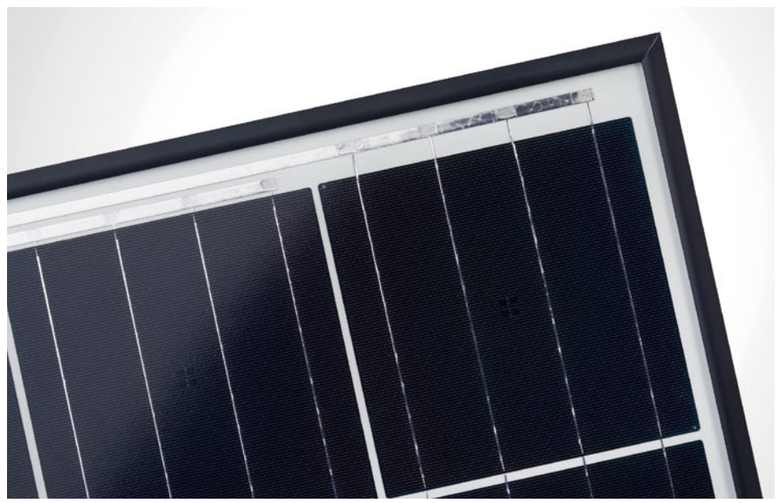
	切妻型（中型屋根）	寄棟型（小型屋根）
A社 808×1,580mm (200W)	200W×24=4.8kW	200W×15=3.0kW
Q CELLS Q.PEAK S-G3 1,000×1,348mm (220W) Q.PEAK XS-G3 680×1,348mm (145W)	(220W×21)＋(145W×7)＝5.635kW 約17.4％UP! Q.PEAK S-G3＋Q.PEAK XS-G3	145W×26＝3.77kW 約25.7％UP! Q.PEAK XS-G3

※上記配置例はイメージです。屋根の面積、形状などにより、組合せの枚数、配置は異なります。
※2種類の太陽電池モジュールを同じ屋根に設置する場合は、屋外設置型マルチストリングスパワーコンディショナKP48R-J3-HQ-AまたはKP59R-J3-HQ-Aのみご使用いただけます。

当カタログに掲載された製品について納品に時間を要する場合がございます。詳細は販売店にお確かめください。

Q.ANTUMテクノロジー採用の高性能太陽電池モジュール

Q.PLUS-G4.1 270-275



高性能モジュールQ.PLUS-G4.1は、革新的なQ.ANTUMセル技術により、あらゆる条件下で最高レベルの性能を実現します。
世界記録※1を樹立したセルは、低照度や、高温になる夏場の晴天下など、実際の使用条件のもとで最大限の発電力を発揮するように設計されています。

革新的なQ.ANTUMテクノロジーにより、全天候に対応
- 優れた低照度特性と温度特性で、より高い発電量を実現

厳格な品質管理
- 耐PIDテクノロジー(APT)※2、ホットスポットプロテクト、トレーサブルクオリティTra.Q™搭載により、長期に渡って品質を維持
- 厳しいVDE品質テストプログラムをクリア、長期に渡って安定した発電を実現

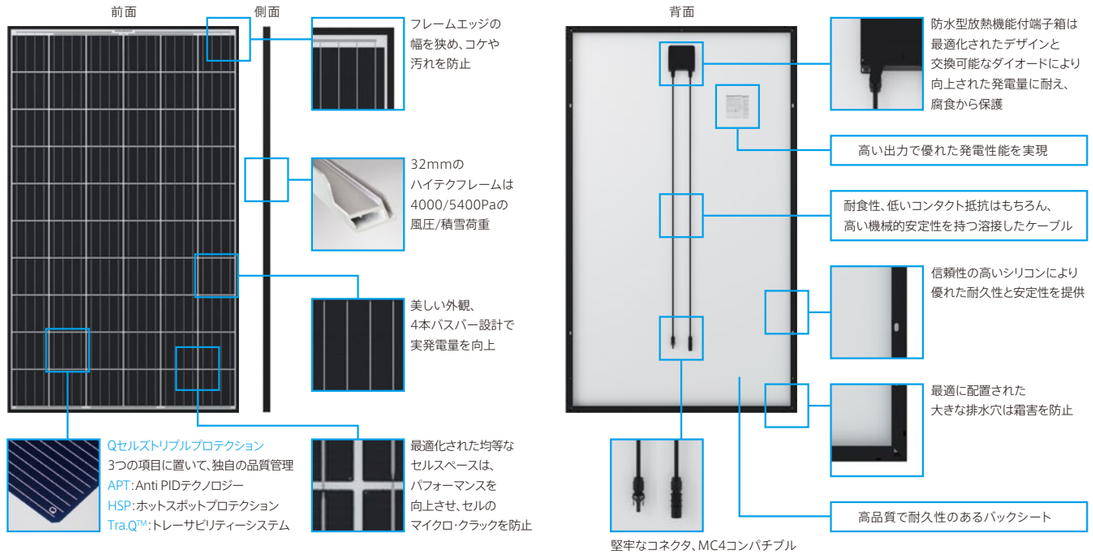
軽量高品質フレーム
- ハイテク合金を用いたスリムなフレーム設計により、18.8kgと軽量ながらも4000Paの風圧荷重を実現

安全な電気設計
- 防水型放熱機能付端子箱と溶接したケーブルによって、熱による発電ロスを低減し短絡を防止
- MC4と互換性のあるコネクタ

国内最高クラスの出力保証
- 25年のリニアワランティで国内最高クラスの出力保証を提供

※1 2011年Fraunhofer Institute(ISE)により確認された、結晶系太陽電池セルにおける世界記録(セル変換効率19.5%)　※2 APTテスト条件:表面を誘電導性金属箔で覆ったモジュールのセルに、25℃で168時間、−1000Vを印加

細部まで最新技術を取り入れたQ.PLUS-G4.1



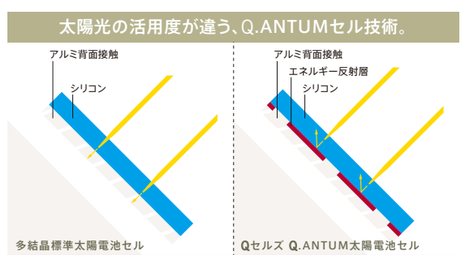
当カタログに掲載された製品について納品に時間を要する場合がございます。詳細は販売店にお確かめください。

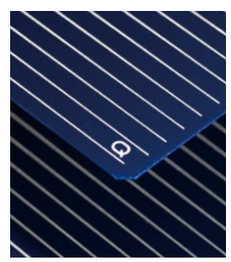
最高のパフォーマンスを実現するQ.ANTUMセル技術

さらに、高性能、高効率へ。

モジュールのパフォーマンスをより高めるQ.ANTUMテクノロジー。従来の高性能モジュールのように複雑な設計や特殊なシステムは不要で、通常の構造で並外れた性能を発揮します。

特殊なナノレイヤーを形成したQ.ANTUMセルの裏面。
従来は無駄になっていた太陽光のエネルギーを、
セル裏面の層で閉じ込めることで活用度を高め、
より多くの電気を生み出します。



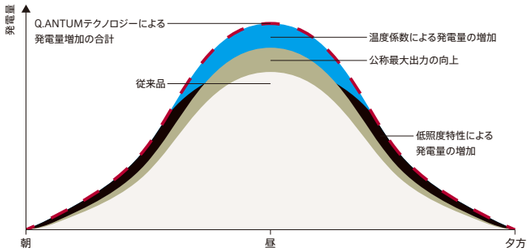


Q.ANTUMテクノロジーによる発電量の向上

より高いパフォーマンスレベル
Q.ANTUMテクノロジーにより、太陽電池モジュールの公称最大出力が向上し、発電量の増加を可能とします。

低照度特性
朝夕、曇りの時、そして低照度時が続く秋や冬でも、Q.ANTUMテクノロジーは高い実発電量を実現します。

温度係数
Q.ANTUMテクノロジーは、夏の日でも発電量を保ち、一般的な太陽光発電モジュールと比べ、ロスを少なくします。

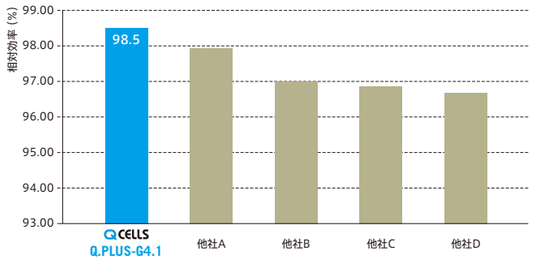


※グラフは発電量増加のイメージです。

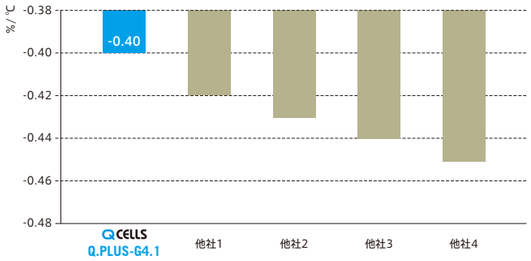
低照度の日でも、高温の夏場でも、ハイパフォーマンスを発揮

低照度特性や温度係数を他社と比較しても、Q.ANTUMテクノロジーは抜きんでた高性能を発揮します。

■低照度環境(200W/㎡)での発電力の比較　PVsyst 分析結果 2014 年 10 月



■温度係数の比較　PVsyst 分析結果 2014 年 10 月



相対効率:
日射量1000W/㎡における出力を基準に、各日射量における理論的な出力値に対する実際の出力値の比率

温度係数:
温度変化量に対する出力量の低下率、値が小さいほど温度変化が出力に及ぼす影響が低い

PVsyst: スイス·ジュネーブの研究者により開発され、欧米のプロの間で広く使われている発電予測シミュレーター。海外での長い実績や正確な算出に定評がある。

当カタログに掲載された製品について納品に時間を要する場合がございます。詳細は販売店にお確かめください。

高効率パワーコンディショナ

HQJP-A シリーズ

カラーモニターセット

出力制御対応　HQJP-MSET-A1（余剰買取）/HQJP-MTST-A1（全量買取）

カラーモニターは7インチタッチパネルで簡単操作。
ワイヤレス通信方式を採用し、自由な場所から状況を確認できます。
豊富なデータ表示により、多彩な項目によるデータのチェックが可能。
余剰買取と全量買取の両方に対応したラインナップです。

●パワーコンディショナは屋内設置型5台/屋外設置型10台まで接続可能です。
（KP-HQシリーズパワーコンディショナと組み合わせることはできません。）

（注）電力会社の出力制御対応には別途インターネット接続環境をご準備いただく必要があります。

太陽光発電電力量、売電/買電、消費電力の状況がリアルタイムにひと目でわかります。

1日（時間毎）、1ヶ月（日毎）、1年（月毎）のデータを、数値とグラフで多彩に表示できます。

消費電力を部屋毎に、見える化*（分電盤の分岐5回路まで）

太陽光発電以外の発電機（外部発電）の状況もご覧いただけます。*

売電/買電の金額換算や、環境貢献度もご覧いただけます。

＊外部発電や分岐回路の消費電力の計測には別売（オプション）の電流センサが必要です。

パワーコンディショナ

太陽電池モジュールの能力を最大限に活用。

出力制御対応　多数台連係対応の単独運転防止機能

（注）全てのパワーコンディショナはカラーモニターセットを組合せることで電力会社の出力制御に対応が可能。

屋内設置型

HQJP-K27/40-A1

HQJP-K55-A1

96%の高い変換効率により、太陽電池モジュールの
発電電力を効率よく交流電力に変換。
日射量による太陽電池モジュールの発電量の変動に素早く追随し、
また発電量が少ないときでも効率を維持。

型番	HQJP-K27-A1	HQJP-K40-A1	HQJP-K55-A1
定格出力	2.7kW	4.0kW	5.5kW
電力変換効率	96%（JIS C8961に準拠）		
寸法（横×高さ×奥行）	490×270×155mm		580×270×171mm

屋外設置型

HQJP-M55-A1

95.5%の高い変換効率により、太陽電池モジュールの
発電電力を効率よく交流電力に変換。
接続箱機能を内蔵し、施工を簡素化。

型番	HQJP-M55-A1
定格出力	5.5kW
電力変換効率	95.5%（JIS C8961に準拠）
寸法（横×高さ×奥行）	735×431×214mm

「出力制御ルール」の見直しが実施されています

2015年1月より電力買取に関するルールが見直されました。経済産業省の省令改正により、電力会社が発電出力を遠隔操作で制御できる機器の設置が義務付けられました。このルールが適用となる電力会社に接続する場合は、出力制御対応の製品を導入する必要があります。

■電力会社の出力制御ルールの適用関係（低圧50kW未満の場合、2015年4月1日現在）

東京電力	中部電力	関西電力	北海道電力	東北電力	北陸電力	中国電力	四国電力	九州電力	沖縄電力
出力制御の適用外			出力制御適用 出力制御対応のパワーコンディショナと表示器（表示ユニット・計測ユニット）が必要						

●2015年1月26日施行、再生可能エネルギー特別措置法施行規則の一部を改正する省令と関連告示。詳しくは経済産業省資源エネルギー庁のホームページをご確認ください。http://www.enecho.meti.go.jp/
●電力会社によって出力制御ルールが異なります。今後の各電力会社の対応は変更される場合があります。詳しくは各電力会社にお問い合わせください。

当カタログに掲載された製品について納品に時間を要する場合がございます。詳細は販売店にお確かめください。

多用途パワーコンディショナ

KP-HQ シリーズ

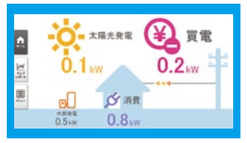
住宅用モニタリングユニットセット

出力制御対応　KP-MU1P-SET-HQ

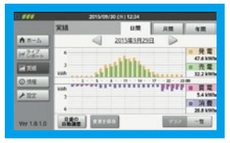
太陽光発電システムの発電状況と電力の流れを見やすく表示。
カラー表示ユニットは7インチのタッチパネルで操作も簡単です。
余剰買取と全量買取、どちらの買取方式にも対応（切替式）。

●パワーコンディショナは最大6台まで接続可能です。
（HQJP-Aシリーズパワーコンディショナと組み合わせることはできません。）

（注）電力会社の出力制御対応には別途インターネット接続環境をご準備いただく必要があります。



太陽光発電電力量、売電/買電、消費電力、また、太陽光発電以外の発電機（外部発電）＊の状況もあわせて表示。



日間・月間・年間の実績を、分かりやすくグラフ表示。

消費電力を部屋毎に、見える化*（分電盤の分岐6回路まで）

節電目標を設定し、実績を評価できます。

パワーコンディショナ運用履歴の把握が可能です。

＊外部発電や分岐回路の消費電力の計測には別売（オプション）の電流センサが必要です。

パワーコンディショナ

3タイプで設計自由度がアップ。

出力制御対応　多数台連係対応の単独運転防止機能

（注）全てのパワーコンディショナはカラーモニターセットを組合せることで電力会社の出力制御に対応が可能。

屋内設置型

KP-30/40K2-HQ-A

KP55K2-HQ-A

小型/薄型でコンパクトなデザイン。
室内で使いやすい静音設計。

型番	KP30K2-HQ-A	KP40K2-HQ-A	KP55K2-HQ-A
定格出力	3.0kW	4.0kW	5.5kW
電力変換効率	95%（JIS C8961に準拠）		
寸法（横×高さ×奥行）	460×280×131mm		550×280×161mm

屋外設置型

KP44M-J4-HQ-A/KP55M-J4-HQ-A

屋外での施工性が向上。
接続箱機能内蔵で接続箱の設置が不要。
※海岸エリアなどの屋外設置には、オムロン製重塩害対応タイプ（KP44M-SJ4/KP55M-SJ4）もお選びいただけます。

型番	KP44M-J4-HQ-A	KP55M-J4-HQ-A
定格出力	4.4kW	5.5kW
電力変換効率	95%（JIS C8961に準拠）	94.5%（JIS C8961に準拠）
寸法（横×高さ×奥行）	720×400×220mm	

マルチストリングス型（屋外設置）

KP48R-J3-HQ-A/KP59R-J4-HQ-A

枚数の異なるモジュールを回路ごとに入力設定できるため、
従来必要だった昇圧ユニットや接続箱が不要。
モジュールの選定や枚数の組み合わせなどの設計自由度がさらに向上。

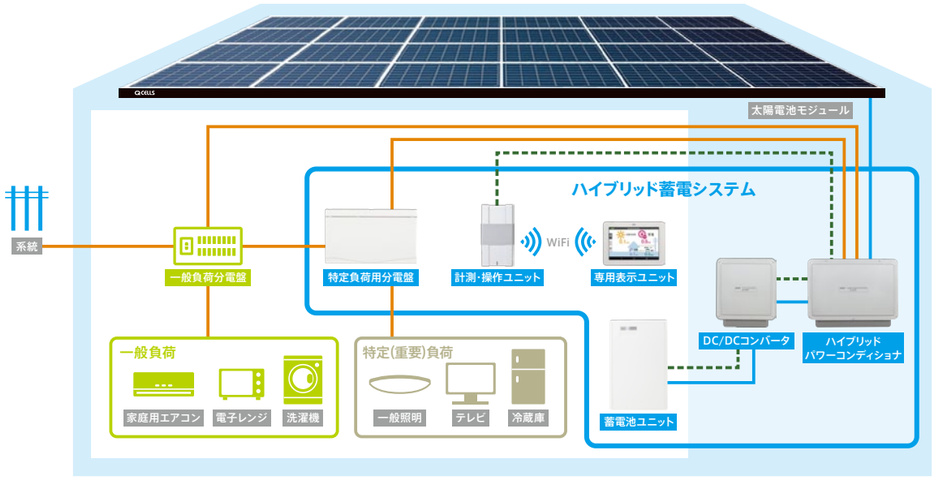
●寄棟屋根や複雑な屋根形状でもシステム設計の自由度が高く、昇圧ユニットや接続箱なしですっきりと設置できます。

型番	KP48R-J3-HQ-A	KP59R-J4-HQ-A
定格出力	4.8kW	5.9kW
電力変換効率	95.5%（JIS C8961に準拠）	
寸法（横×高さ×奥行）	650×429×210mm	

当カタログに掲載された製品について納品に時間を要する場合がございます。詳細は販売店にお確かめください。

太陽光発電で創った電気を蓄えて使うハイブリッドシステム

ハイブリッド蓄電システム（オムロン製）



普段の生活にも、停電時にも賢く電気を供給

一つのパワーコンディショナで、電気を「創る」「蓄える」を両方実現する、太陽光発電用ハイブリッド蓄電システム。
普段の暮らしでも停電時でも、電気を安心供給。しかも月々の電気料金の節約にも貢献。もしも！に備えた“安心”を”お得”にご利用できます。

ハイブリッド パワーコンディショナ
太陽電池の発電、蓄電池の充放電の電力を変換してコントロール

DC/DCコンバータ
パワーコンディショナと蓄電池間の電圧調整

蓄電池ユニット
小型、軽量でわずかなスペースに設置可能
蓄電容量6.4kWh

ハイブリッド蓄電システム用 モニタリングユニット

計測・操作ユニット

電力の状態を把握して システムをコントロール

専用表示ユニット

システムの運転状態や 電力の状況を表示

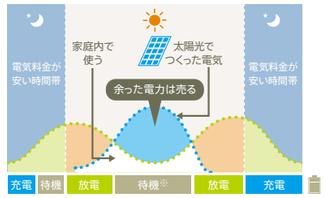
特定負荷用分電盤
停電時に自動で 特定負荷に電気を供給

多彩な運転動作モードで、電力利用のさまざまなシーンに対応

発電電力　消費電力

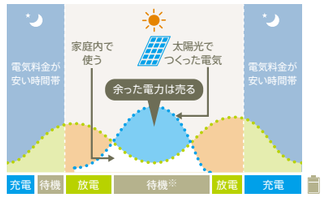
通常時

■経済モード　電気料金の節約をサポート
昼間は太陽発電した電気を使い、朝夕は蓄電池の電気を使うことにより、電気料金を節約できます。



※充電時は放電しません。

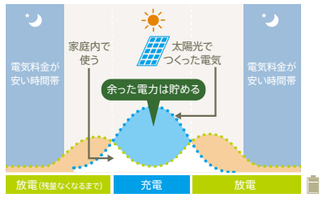
■安心モード　停電に備える暮らしをサポート
経済モードより蓄電池の放電を抑えることで、停電に備えた蓄電残量を確保します。



※万一の停電に備えて蓄電池の残量を確保します。
（残量は設定で変更可能）

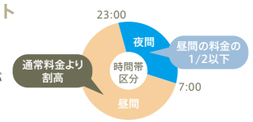
停電時

■自立モード　停電発生時は、自動で電気を供給
昼間は太陽光発電した電気を使いながら充電し、夜間は蓄電池の電気を使います。



ハイブリッド蓄電システムのメリット

夜間の安い電気で充電
割安な深夜電力で蓄電池に充電しておけば、発電電力が足りない時に活用できます。



ロスの最小化
蓄電池があれば太陽光発電も無駄にしません。太陽光発電の余剰電力は、電力会社に売ることもできるし、蓄電池に貯めておくことも可能です。

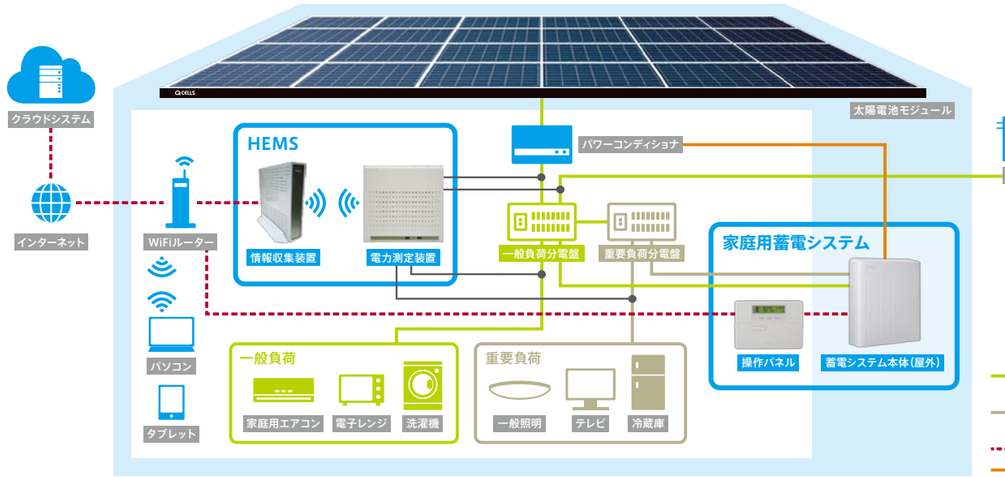
突然の停電にも安心
停電発生時は、自動的に自立モードに切り替わります。

※料金プランの詳細は地域の電力会社にお問い合わせください。

当カタログに掲載された製品について納品に時間を要する場合がございます。詳細は販売店にお確かめください。

太陽光発電を活用するシステムが充実

HEMS＆小型蓄電システム（NEC製）



クラウド型HEMS

ご家庭のエネルギーを効率よく使い、快適で無駄のない暮らしをサポートするHEMS
（ホーム・エネルギー・マネジメント・システム）。太陽光発電の状況やご家庭の電力消費を、
部屋ごと、家電ごとに確認できます。インターネットを経由して外出先からもアクセスできます。

- 太陽光発電や電力消費状況を「見える化」
- パソコン、タブレット、スマートフォンでアクセス
- 家庭用小型蓄電システムの情報も表示可能
- 既築住宅、集合住宅にもかんたんに設置が可能

＜主な機能＞
期間別表示/電気代換算表示/大型グラフ/
蓄電システム利用状況/目標達成評価/目標値設定/
天気予報/ランキング表示/環境貢献表示

※画面はイメージです。デザインは予告なしに変更されることがあります。　※機器や設定により表示画面は変わります。

小型蓄電システム

太陽光発電をより効率よく利用できることに加え、
自動制御で電気を貯めて賢く使い、普段と変わらない
暮らしの中で電気料金を節約できます。約7.8kWh
の大容量と1.5kWの出力で、万一の停電時には
バックアップ電力として活躍し、冷蔵庫やテレビなども
ご利用になれます。

蓄電システム本体（屋外）
サイズ：980×1150×300mm

操作パネル

3つのメリット

- 太陽光発電で作った電気を貯められます
- 停電しても貯めてある電気が使えます
- 深夜電力で貯めた電気を昼間使用して経済的に

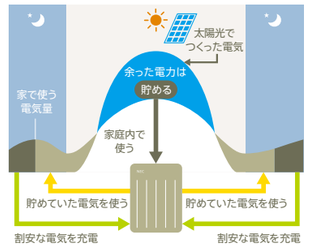
3つの安心

- 24時間365日の見守りサポート
- 電気自動車も採用！安全と信頼の日本製
- システム自動更新でいつも最新環境

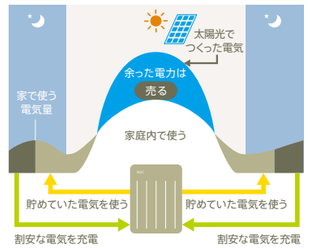
主な特長
- ネット（クラウド）接続型なので、稼働状況を常に見守り。最新機能へのアップデートも可能です。
- 蓄電容量7.8kWhと、ご家庭での使用に最適な容量です。
- ファンレス仕様による静かな動作音。さらにメンテナンスフリー設計です。

※「重要負荷」に接続した機器は、万一停電の場合でもご使用いただけます。「重要負荷」に接続できる機器には制限があります。　※本製品はNECによる保証になります。
※保証と見守りサポートの提供には、インターネットの常時接続が必要です。データ通信のための通信費はお客様負担となります。詳しくは販売店にお問い合わせください。

■グリーンモード



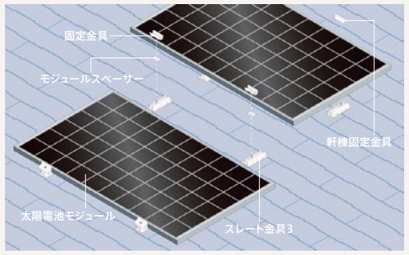
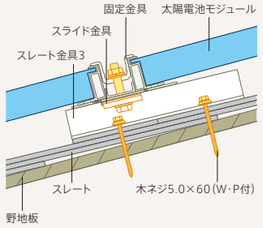
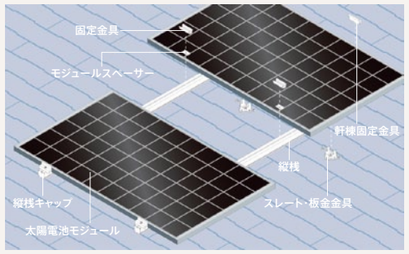
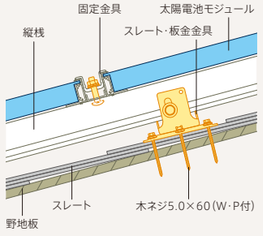
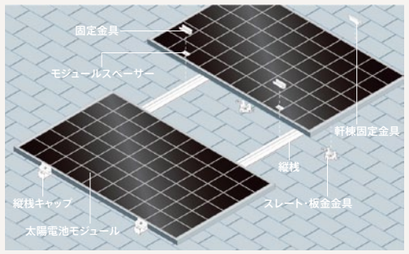
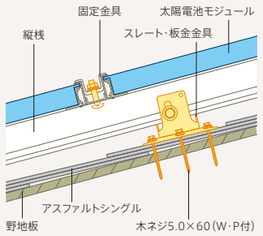
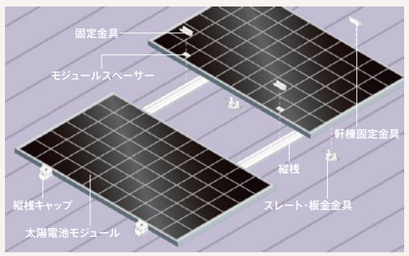
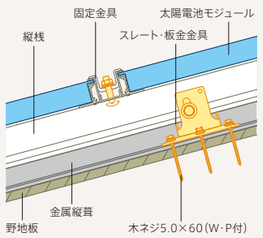
■経済モード



当カタログに掲載された製品について納品に時間を要する場合がございます。詳細は販売店にお確かめください。

強度に優れた多様な設置金具で、日本の屋根にフレキシブルに対応

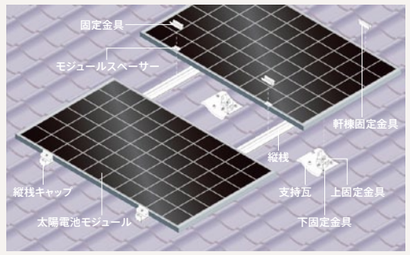
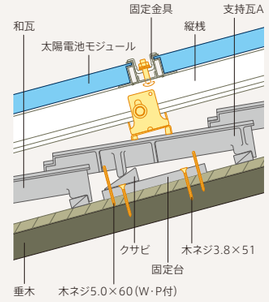
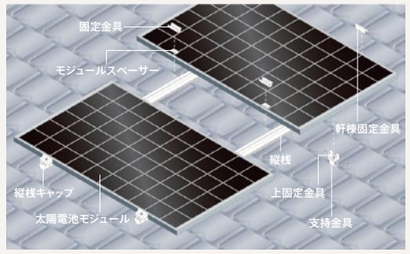
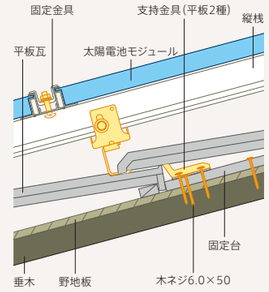
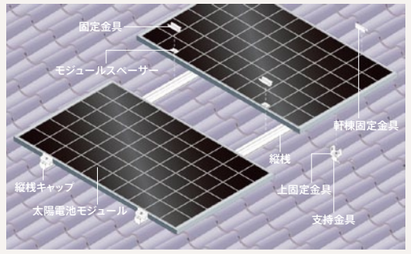
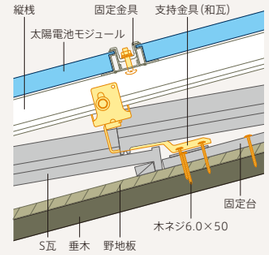
架台&設置金具

屋根材	設置方式	設置イメージ	設置断面図
スレート	ラックレス		
	スレート・ 板金金具		
アスファルトシングル	スレート・ 板金金具		
金属縦葺板金 金属横葺板金 金属瓦棒	スレート・ 板金金具		

風圧荷重に対する設置基準

設置地域の基準風速が38m/sまでが設置基準です。

設計用基準風速	地域	
38m/s 以下	その他の地域	
40m/s	高知	室戸市、安芸郡のうち東洋町、奈半利町、田野町、安田町、北川村
	鹿児島	枕崎市、指宿市、加世田市、西之表市、揖宿郡、川辺郡、日置郡のうち金峰町、薩摩郡のうち里村、上甑村下甑村、鹿島村、肝属郡のうち根占町、田代町、佐多町
42m/s	東京	八丈町、青ヶ島村、小笠原村
	鹿児島	熊毛郡のうち中種子町、南種子町
44m/s		鹿児島郡のうち三島村、熊毛郡のうち上屋久町、屋久町
46m/s		名瀬市、鹿児島郡のうち十島村、大島郡
	沖縄	全域

屋根材	設置方式	設置イメージ	設置断面図
和瓦	支持瓦		
	支持金具		
平板瓦	支持瓦		
	支持金具		
S瓦	支持金具		

施工ID研修制度

対象　：Qセルズ太陽光発電システムの設置を希望する施工事業者
内容　：座学ー電気工事知識、電気工事関連注意事項など　実技ー屋根材別の設置工事方法など
施工IDカード：研修後テストを行い、合格者にのみ施工IDカードを発行

Qセルズでは、施工ID研修制度を通じて、お客様への安全・安心な施工サービスの提供と施工品質の向上に努めています。
また、当社施工ID保有者が行った太陽光発電システム案件に限って、システム保証を行うことにより、お客様に更なる安心を提供いたします。

実技用模擬屋根

座学用講義室

※画像はすべてイメージです。　※高さ10m以下の建物に設置が可能です。
※太陽電池モジュールの上に雪が積もると一般の屋根と比べ雪が滑りやすく周辺の器物等に損傷を与える恐れがあります。必要に応じ雪止め金具(オプション)を取付けてください。
※雪止め金具を設置できない場合があります。詳しくは販売店または当社までお問い合わせください。　※上記設置工法以外にも設置工法・金具をご用意しております。詳しくは販売店または当社までお問い合わせください。
※お住まいの地域、築年数、屋根材の状態などにより、設置できない場合があります。　※設置周囲における汚れ、サビなどの不具合には対応できません。設置前に必ず販売店による設置対象屋根の状況確認をお願いします。

システムラインナップ

太陽電池モジュール

型番	Q.PEAK S-G3	Q.PEAK XS-G3
公称最大出力(+5/-0W)(Pm)	220W	145W
公称短絡電流(Isc)	9.46A	9.45A
公称開放電圧(Voc)	30.70V	20.42V
公称最大出力動作電流(Ipm)	8.97A	8.92A
公称最大出力動作電圧(Vpm)	24.52V	16.26V
モジュール変換効率(%)※1	16.3%	15.8%
真性変換効率(%)※2	18.8%	18.6%
セル数	6×8　単結晶太陽電池セル	4×8　単結晶太陽電池セル
寸法(横×高さ×奥行)	1348mm×1000mm×35mm	1348mm×680mm×35mm
質量	15.5kg	10.6kg
風圧/積雪荷重	5400/5400Pa	
メーカー希望小売価格(税抜)	￥167,200	￥111,650

Q.PEAK S-G3

Q.PEAK XS-G3

標準テスト条件(STC:1000W/㎡、25℃、AM 1.5Gスペクトル)での性能[STCの出力調差:±3%(Pm);±10%(Isc、Voc、Ipm、Vpm)]　※1 モジュール変換効率(%)＝公称最大出力(W)÷(モジュール外形寸法(㎡)×放射照度(W/㎡))×100
※2 真性変換効率(%)＝公称最大出力(W)÷(モジュールのアパーチャ面積(㎡)×放射照度(W/㎡))×100　モジュールのアパーチャ面積は1枚のセル全面積×1モジュールのセル枚数としています。(セルの全面積は非発電部分も含みます。)

太陽電池モジュール

型番	Q.PLUS-G4.1	
公称最大出力(+5/-0W)(Pm)	270W	275W(近日発売)
公称短絡電流(Isc)	9.35A	9.41A
公称開放電圧(Voc)	38.56V	38.82V
公称最大出力動作電流(Ipm)	8.77A	8.84A
公称最大出力動作電圧(Vpm)	30.80V	31.12V
モジュール変換効率(%)※1	16.2%	16.5%
真性変換効率(%)※2	18.4%	18.8%
セル数	6×10　Q.ANTUMセル	
寸法(横×高さ×奥行)	1670mm×1000mm×32mm	
質量	18.8kg	
風圧/積雪荷重	4000/5400Pa	
メーカー希望小売価格(税抜)	￥170,100	￥173,250

Q.PLUS-G4.1

標準テスト条件(STC:1000W/㎡、25℃、AM 1.5Gスペクトル)での性能[STCの出力調差:±3%(Pm);±10%(Isc、Voc、Ipm、Vpm)]　※1 モジュール変換効率(%)＝公称最大出力(W)÷(モジュール外形寸法(㎡)×放射照度(W/㎡))×100
※2 真性変換効率(%)＝公称最大出力(W)÷(モジュールのアパーチャ面積(㎡)×放射照度(W/㎡))×100　モジュールのアパーチャ面積は1枚のセル全面積×1モジュールのセル枚数としています。(セルの全面積は非発電部分も含みます。)

カラーモニターセット

余剰買取　全量買取　出力制御対応※

型番	HQJP-MSET-A1(余剰買取)/HQJP-MTST-A1(全量買取)		
カラーモニター　HQJP-MC-A1		送信ユニット　HQJP-MU-A1(余剰買取)/HQJP-MTU-A1(全量買取)	
表示画面	7インチワイドカラー液晶ディスプレイ(タッチパネル)	データ通信方式	有線(パワーコンディショナ⇔送信ユニット)
表示	発電、売電、買電、消費、日付・時刻、環境貢献度、売電量金額換算(概算)、比較グラフ(今年/前年)など		有/無線LAN(送信ユニット⇔カラーモニター)
電源	AC100V(専用ACアダプタ使用)	パワーコンディショナ接続台数	最大5台(屋内設置型パワーコンディショナと接続の場合) 最大10台(屋外設置型パワーコンディショナと接続の場合)
消費電力	7W以下	定格入力電圧	単相3線100V/200V
寸法(横×高さ×奥行)	194mm×120mm×31mm	消費電力	6W以下
質量	約500g	寸法(横×高さ×奥行)	120mm×270mm×60mm
設置方式	据え置き、壁面設置	質量	約700g
		設置方式	壁固定(屋内のみ)
メーカー希望小売価格(税抜)	￥72,000		

カラーモニター

送信ユニット

※すべての電力会社管内で使用できます。

※HQJP-Aシリーズパワーコンディショナとのみ組み合わせできます。

住宅用モニタリングユニットセット

余剰・全量買取　出力制御対応※

型番	KP-MU1P-SET-HQ		
カラー表示ユニット　KP-MU1P-D-HQ		計測ユニット　KP-MU1P-M-HQ	
表示画面	7インチカラー液晶ディスプレイ(タッチパネル)	データ通信方式	有線(パワーコンディショナ⇔計測ユニット)
表示※	発電、消費、買電、売電、環境換算、省エネガイド機能、時間帯別電力量表示、前年実績比較など		無線(計測ユニット⇔カラー表示ユニット)
電源	AC100V(専用ACアダプタ使用)	パワーコンディショナ接続台数	最大6台(同一機種)
最大消費電力	7W以下	定格入力電圧	単相3線100V/200V
寸法(横×高さ×奥行)	190mm×134mm×24mm	最大消費電力	6.5W以下
質量	約370g	寸法(横×高さ×奥行)	130mm×260mm×60mm
設置方式	据え置き、壁面設置	質量	約800g
メーカー希望小売価格	オープン価格	設置方式	壁固定(屋内のみ)

カラー表示ユニット

計測ユニット

※すべての電力会社管内で使用できます。

※全量買取の場合、配線方法・設定により表示が異なります。　※KP-HQシリーズパワーコンディショナとのみ組み合わせできます。

昇圧ユニット

型番	KP-ST3-1	
回路数	1	
直流入力	最大入力電圧	DC350V
	入力電圧範囲	DC40～320V
	最大入力電流	9A
直流出力	最大出力電力	1150W
変換効率		97%(200V入力　250V出力　500W出力時)
制御方式	運転制御	自動昇圧
寸法(横×高さ×奥行)		180mm×300mm×124mm
質量		約4.2kg
設置場所		屋内/屋外
メーカー希望小売価格(税抜)		￥50,000

KP-ST3-1

※KP-HQシリーズパワーコンディショナとのみ組み合わせできます。

接続箱

型番	KTN-CBS4C-R
定格電圧	300V
最大入力電圧	450V
分岐回路数	最大4回路
寸法(横×高さ×奥行)	220mm×290mm×115mm
質量	1.8kg
設置場所	屋内/屋外
メーカー希望小売価格(税抜)	￥25,000

KTN-CBS4C-R

※HQJP-Aシリーズ、KP-HQシリーズのどちらのパワーコンディショナとも組み合わせできます。

屋内設置型パワーコンディショナ

出力制御対応※

型番		HQJP-K27-A1	HQJP-K40-A1	HQJP-K55-A1
直流入力	定格入力電圧	DC330V		
	運転可能電圧範囲	DC70～450V		
交流出力	定格容量	2.7kW	4.0kW	5.5kW
	電力変換効率	96%(JIS C8961に準拠)		
絶縁方式		トランスレス方式		
電気方式	連系運転時	単相2線式(単相3線式配電線に接続)		
	自立運転時	単相2線式		
自立運転時の定格容量		1.5kVA		
使用周囲温度		-10～+40℃(氷結なきこと)		
寸法(横×高さ×奥行)		490mm×270mm×155mm		580mm×270mm×171mm
質量		約15kg	約17kg	約18kg
メーカー希望小売価格(税抜)		￥220,000	￥295,000	￥400,000

HQJP-K27-A1　HQJP-K40-A1

HQJP-K55-A1

※すべての電力会社管内で使用できます。

昇圧回路付接続箱

型番	HQJP-JS21-A1		
回路数(昇圧/標準)	1回路/2回路	変換効率(昇圧)	97%(250V入力、330V出力、1100W出力時)
直流入力(昇圧/標準) 定格入力電圧	DC250/300V	制御方式	自動昇圧
直流入力(昇圧/標準) 最大入力電圧	DC430/450V	寸法(横×高さ×奥行)	535mm×269mm×161mm
直流入力(昇圧/標準) 最大入力電流	DC10/10A(1回路あたり)	質量	約9kg
直流出力(昇圧) 最大出力電力	1600W	設置場所	屋内/屋外
		メーカー希望小売価格(税抜)	¥88,000

※HQJP-Aシリーズパワーコンディショナとのみ組み合わせできます。

HQJP-JS21-A1

屋内設置型パワーコンディショナ

出力制御対応※

型番		KP30K2-HQ-A	KP40K2-HQ-A	KP55K2-HQ-A
直流入力	定格入力電圧	DC250V		
	運転可能電圧範囲	DC60～385V		
交流出力	定格容量	3.0kW	4.0kW	5.5kW
	電力変換効率	95%(JIS C8961に準拠)		
絶縁方式		トランスレス方式		
電気方式	連系運転時	単相2線式(単相3線式配電線に接続)		
	自立運転時	単相2線式		
自立運転時の定格容量		1.5kVA		
使用周囲温度		-10～+40℃(氷結なきこと)		
寸法(横×高さ×奥行)		460mm×280mm×131mm		550mm×280mm×161mm
質量		約13.5kg		約18kg
メーカー希望小売価格(税抜)		￥246,000	￥330,000	￥480,000

KP30K2-HQ-A　KP40K2-HQ-A

KP55K2-HQ-A

※すべての電力会社管内で使用できます。

屋外設置型パワーコンディショナ

出力制御対応※

型番		HQJP-M55-A1	KP44M-J4-HQ-A	KP55M-J4-HQ-A
直流入力	定格入力電圧	DC330V	DC250V	
	運転可能電圧範囲	DC70～450V	DC60～400V	
内蔵接続箱機能		4回路	4回路	
交流出力	定格容量	5.5kW	4.4kW	5.5kW
	電力変換効率	95.5%(JIS C8961に準拠)	95%(JIS C8961に準拠)	94.5%(JIS C8961に準拠)
絶縁方式		トランスレス方式	トランスレス方式	
電気方式	連系運転時	単相2線式(単相3線式配電線に接続)	単相2線式(単相3線式配電線に接続)	
	自立運転時	単相2線式	単相2線式	
自立運転時の定格容量		1.5kVA	1.5kVA	
使用周囲温度		-20～+50℃(氷結なきこと)	-20～+45℃(氷結なきこと)	
寸法(横×高さ×奥行)		735mm×431mm×214mm	720mm×400mm×220mm	
質量		約33kg	約36kg	
メーカー希望小売価格(税抜)		￥430,000	￥450,000	￥560,000

※海岸エリアなどの屋外設置には、オムロン製重塩害対応タイプ(KP44M-SJ4/KP55M-SJ4)もお選びいただけます。

HQJP-M55-A1

KP44M-J4-HQ-A　KP55M-J4-HQ-A

※すべての電力会社管内で使用できます。

屋外設置型マルチストリングスパワーコンディショナ

出力制御対応※

型番		KP48R-J3-HQ-A	KP59R-J4-HQ-A
直流入力	定格入力電圧	DC250V	
	運転可能電圧範囲	DC50～450V	
	内蔵接続箱機能	3回路	4回路
交流出力	定格容量	4.8kW	5.9kW
	電力変換効率	95.5%(JIS C8961に準拠、接続箱機能を含む)	
絶縁方式		トランスレス方式	
電気方式	連系運転時	単相2線式(単相3線式配電線に接続)	
	自立運転時	単相2線式	
自立運転時の定格容量		1.5kVA	
使用周囲温度		-20～+45℃(氷結なきこと)	
寸法(横×高さ×奥行)		650mm×429mm×210mm	
質量		約33kg	
メーカー希望小売価格(税抜)		￥390,000	￥410,000

KP48R-J3-HQ-A　KP59R-J4-HQ-A

※すべての電力会社管内で使用できます。

当カタログに掲載された製品について納品に時間を要する場合がございます。詳細は販売店にお確かめください。

当カタログに掲載された製品について納品に時間を要する場合がございます。詳細は販売店にお確かめください。

システムラインナップ

ハイブリッド蓄電システム （オムロン製）

※ハイブリッド蓄電システムはセット単位での販売となります。 ※メーカー希望小売価格：オープン価格

屋外設置型ハイブリッドパワーコンディショナ

型番		**KP48S2-HY**
直流入力	定格入力電圧	DC330V
	運転可能電圧範囲	DC50～450V
	入力回路数	3回路+1回路（蓄電池用）
交流出力	定格容量	4.8kW
	電力変換効率	96％
絶縁方式		トランスレス方式
電気方式	連系運転時	単相2線式（単相3線式配電線に接続）
	自立運転時	単相2線式
自立運転時の定格容量		1.5kVA
使用周囲温度		-20～+50℃（氷結なきこと）
寸法（横×高さ×奥行）		650mm×493mm×222mm
質量		約29kg

KP48S2-HY

屋外設置型DC/DCコンバータ

型番		**KP-S-D22**
直流入出力	入出力数	1入出力
	定格出力	2.2kW
使用周囲温度		-20～+50℃（氷結なきこと）
寸法（横×高さ×奥行）		420mm×493mm×222mm
質量		約16kg

KP-S-D22

蓄電池ユニット

型番	**KP-S-B64**
蓄電池容量	6.4kWh
定格入出力	2.2kW
種類	リチウムイオン電池
使用周囲温度	-10～+40℃（氷結なきこと）
寸法（横×高さ×奥行）	406mm×640mm×165mm
質量	約60kg
設置場所	屋内

KP-S-B64

特定負荷用分電盤

型番	**KP-S-S15**
定格入力電圧	AC101V
定格電流	合計15A
電気方式	単相2線式
出力分岐数	3
寸法（横×高さ×奥行）	536mm×320mm×95mm
質量	5.4kg
設置方式	壁固定（屋内のみ）

KP-S-S15

ハイブリッド蓄電システム用モニタリングユニット

出力制御対応※

型番	**KP-MU1B-SET**		
専用表示ユニット　KP-MU1B-D		計測・操作ユニット　KP-MU1B-M	
表示画面	7インチカラー液晶ディスプレイ（タッチパネル）	データ通信方式	無線LAN
表示	発電、充放電、消費、制御履歴、エラーコード、運用状態 等	パワーコンディショナ接続台数	ハイブリッドパワコン1台
電源	AC100V（専用ACアダプタ使用）	定格入力電圧	単相2線100V
最大消費電力	7W以下	最大消費電力	6.5W以下
寸法（横×高さ×奥行）	190mm×134mm×24mm	寸法（横×高さ×奥行）	130mm×260mm×60mm
質量	約370g	質量	約800g
設置方式	据え置き、壁面設置	設置方式	壁固定（屋内のみ）

専用表示ユニット

計測・操作ユニット

※すべての電力会社管内で使用できます。

小型蓄電システム

型番		**ESS-003007C0**（NEC製）
蓄電容量		7.8kWh
一般負荷	定格出力	3.0kW
	定格電圧	単相3線AC100V/200V
重要負荷	定格出力	1.5kW
	定格電圧	単相2線 AC100V
電池種類		リチウムイオン電池
動作温度		-10～+40℃（氷結なきこと）
防水仕様		IPX5相当
寸法（横×高さ×奥行）		980mm×1150mm×300mm
質量		約150kg
設置場所		屋外
メーカー希望小売価格		オープン価格

蓄電システム本体

操作パネル

小型蓄電システムに関するお問い合わせ　NECお客様相談センター　http://jpn.nec.com/ad/chikuden/　※保証期間は15年の他に10年もお選びいただけます。本商品はNECによる保証になります。詳細はお求めの販売店にお問い合わせください。

HEMS

型番		**IG0001STC/CM**（NEC製）	
電力測定装置		情報収集装置	
無線インタフェース周波数帯域	920MHz帯（920.8～923.0MHz）	LANインタフェース	IEEE802.3 100BSE-TX/10BASE-T
CTポートインタフェース	CTポート1,2/主幹用2ポート（1系統）	消費電力	3W（最大）
	CTポート3,4/PV用2ポート（1系統）	寸法（横×高さ×奥行）	76mm×178mm×172mm
	CTポート5～12/分岐用8ポート（8系統）	質量	約380g
消費電力	1W（最大）		
寸法（横×高さ×奥行）	153mm×151mm×43mm		
質量	約330g		
メーカ希望小売価格	オープン価格		

電力測定装置

情報収集装置

HEMSに関するお問い合わせ　NECエネルギーインテグレーション事業部　http://jpn.nec.com/energy/house/hems.html　※保証期間は5年です。本商品はNECによる保証になります。詳細はお求めの販売店にお問い合わせください。

当カタログに掲載された製品について納品に時間を要する場合がございます。詳細は販売店にお確かめください。

Q&A よくあるご質問

太陽光発電について

Q 太陽光発電システムとは？

A 屋根などに取り付けた「太陽電池モジュール」が太陽光で発電し、
その電気を「接続箱」に集め、「パワーコンディショナ」を通じて電気を直流から
交流に変換し、屋内で使用できるようにするシステムを指します。
そのほかにも「屋内分電盤」、太陽電池モジュールを固定する「架台」、
配電線との連結の時に経由させる「電力量計」などによって構成されています。
また、発電状況を確認できるモニタリングユニットセットも
同時に設置するのが一般的です。

詳しくは P06へ

設置について

Q 太陽電池モジュールの設置方位は発電量に影響しますか？

A 太陽電池モジュール設置方位によって発電量が変化します。一般的に、真南での発電量を100％とした場合、
南東・南西では約5％低下、真東・真西は10～15％低下すると言われています。
北面への設置は、発電量が大きく低下するだけでなく、モジュールに太陽光が反射し、
近隣住宅への光害の可能性もあるため、おすすめできません。

発電について

Q 曇りや雨の日も発電しますか？

A 雨の日であっても、まったく光（日射）がないということはありません。
発電する電力量は、太陽電池モジュールがどれだけ光のエネルギーを取り込めるかに比例します。
Qセルズの太陽電池モジュールは、曇りや雨の日のわずかな光も電力に変えることができる性能で、
晴天でない日でも多く発電することが最大の特徴です。

詳しくは P08へ

Q 発電量は地域や季節によって変わりますか？

A 発電量は日射量や気温等に影響されますので、季節によって差があります。
また、地域によって日射量に差がありますので、地域差もあります。
また、わずかですが緯度による太陽の昇る角度の差も影響します。

詳しくは P09へ

その他

Q 日常のメンテナンスは必要ですか？

A カラー表示ユニットなどで太陽光発電システムの容量に見合った発電が確認できれば、
日常のメンテナンスは特に必要ありません。万一システムに異常が発生した場合でも、
パワーコンディショナやカラー表示ユニットでエラーが表示されますので、
すぐご確認いただけます。エラー表示の場合は、販売店にご連絡ください。